

商工会連合会報

第508号

平成28年1月1日

(昭和45年12月3日第3種郵便物認可)

○発行所 秋田県商工会連合会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号 秋田県商工会館内 電話018-863-8491(代)

○購読料・1部10円(会費に含む) / 各奇数月1日発行

新春特別企画 県青連・県女性連 新会長対談



伊藤まり子 県女性連会長
(大仙市商工会)

松浦春男 専務理事
(秋田県商工会連合会)

田中洋平 県青連会長
(三種町商工会)

- 目次
- 2・新年あいさつ
 - 3・【特別企画】
県青連・県女性連 新会長対談
 - 4・全県商工会大会・商工会全国大会
 - 5・秋田県知事との懇談会
・商工会活動強化アクションプログラム
 - 6・県内商工会の活動
 - 7・商工会新会員紹介
 - 8・販路拡大支援
―首都圏での販路開拓に手応え―
・共済ご加入者喜びの声

秋田の偉人たち

vol.39

なかじま

照

出身・東京都
(一八八九年―一九七三年)



画像提供
秋田県立博物館

農村の生活改善に尽力

東京時代、市川房枝らと婦人選挙権獲得運動に参加。夫の郷里・沢口村(現・北秋田市)に移住し、農村の生活改善、婦人の地位向上に取り組む。第二次世界大戦後、選挙浄化や社会教育に尽くした。

年頭所感



秋田県商工会連合会
会長 村岡 淑郎

平成28年の年頭に当たり謹んで新年のお祝いを申し上げます。

さて、昨年は私たち商工会にとって「商工会法施行55周年」という節目を迎えたと同時に、「小規模企業振興基本法」や「秋田県中小企業振興条例」が施行されてから1年が経過し、中小・小規模企業政策が大きく拡充強化され、事業者にとって心強い年となりました。

また、県や市町村の「地方創生」の一環として行われた「ふるさと名物応援事業」や「プレミアム付き商品券発行事業」など、地域経済の好循環を生み出す施策も次々と打ち出され、商工会はそれらにも積極的に取り組むなど誠に忙しい1年でもありました。

今後も「地方創生」を中心とした流れは、ますます勢いを増してくるものと予想され、商工会員をはじめとした事業者にとっては、

千載一遇の大きなチャンスが到来しております。このチャンスをつとりに多くの方々と、どのようにつなぎ付けていくかが、商工会に課せられた最も重要な使命と捉えており、そのためには、これまで以上に商工会の組織や業務の質を向上させていくことが急務であります。

28年度、県連合会と県内21商工会では、10年先の商工会のあるべき姿を見据えた5年間のアクションプログラムを策定し、これを着実に実行することで、それぞれの会員事業者が、時代や社会経済情勢の変化に機敏に対応しながら、新たな価値を生み出していく取り組みを後押ししていきたいと考えております。

今後、このアクションプログラムに掲げる行動指針に基づいて、地域や事業者の期待に応えられるよう、役員が一丸となって取り組んで参る所存でありますので、引き続き、商工会員の皆様の一層の御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、商工会員の皆さま並びに関係各位にとって、新年が良い年となりますよう御祈念し、年頭のあいさつとさせていただきます。

小規模企業振興基本法や地方創生等の新たな取り組みが動き出す中、若者には地域経済発展の力強い担い手となり、女性にはその優れた特性を活かして活躍することがこれまで以上に期待されています。

昨年5月、新たに県青連・県女性連の会長に就任したお二人に、十年先を見据えた事業活動のあり方と商工会組織の中で期待される役割、抱負をお聞きしました。

松浦 明けましておめでとうございませう。本年もよろしくお願ひします。さっそくですが、



松浦県連専務理事

青年部は、「インパルス」(自立・情報・国際化・創出・交流)を合い言葉に、また、女性部は「おもてなし五箇条」を掲げ、課題や事業に取り組んでいます。まずは、これまでの活動についてお聞かせください。

これまでの事業活動について

田中 私が所属する青年部は3町の商工会合併により一つになったものですが、合併当

これからの事業 る役割について

新会長に抱負を聞く

時、イベントのない地域がありましたが、そこで、何か地域に貢献できないかと考え、

青年部主催のイベントを積極的に展開し、今では各地域や行政の理解、協力が得られ、青年部活動が地域のためになっていると認めてもらえるまでになりました。また、イベントの開催を通じて運営ノウハウを率先して習得したことで、地域の人達から教えて欲しいとお願いされるようにもなりました。このような機会を与えてもらえる青年部にとっても感謝しています。



田中県青連会長

伊藤 秋田県の伝統や各地域の良さを再発見し、県内外の方々に「おもてなし」活動を通じてお伝えすることは、女性だからこそ続けてこられた取り組みだと思っています。特に、ユニフォームの「おもてなしジャンパー」がピクニック色に統一されており、イベント等様々な場面で「商工会女性部」が存在感を出すことに一役買っております。「商工会女性部は華やかでいいな」とお客様から声をかけてもらえる機会も多く、自分達の存在感を自負でき、頑張り甲斐があると感じています。女性部がこれまでの活動を通じて地域のために貢献できたことは、大変うれしく思います。

松浦 青年部・女性部の活動成果は、地域の皆さんをはじめ多くの方々の高い評価を得ておりますが、これは一朝一夕にできることではなく、長年の努力の積み重ねの結果だと思っております。

平成29年度には県青連・県女性連ともに創立50周年を迎えます。

年頭のごあいさつ



秋田県知事
佐竹 敬久

明けましておめでとうござい
ます。

皆様におかれましては、健やか
な新春をお迎えのことと、心から
お慶び申し上げます。

昨年は、商工会法施行55周年を
迎えられ、地域に密着した経営支
援機関として、皆様の重要性が改
めて認識されるとともに、県、中小
企業団体中央会と共同で開催した
「秋田まるごと市in東京ソラマ
チ」では、大勢のお客様で賑わい、
皆様のご尽力により、県産品の知
名度向上や販路拡大につながりま
した。

また、産業分野では、再生可能エ
ネルギー関連産業の拠点化に向け
た洋上風力発電や大規模地熱発電
の取組、航空機産業を担う人材育
成の始動、自動車産業や情報関連
産業等、今後成長が見込まれる分
野の企業誘致など、県内企業がチ
ャレンジしやすい環境整備が大き
く前進した一年でありました。

さて、本県では、昨年10月に「あ
きた未来総合戦略」を策定したと

ころであります。人口減少や少
子高齢化、それに伴う経済規模の
縮小など、本県における長年の構
造的な課題を克服するためには、
地域の持続的発展に必要な施策を
見極め、地道に、息長く取り組ん
でいくことが重要であり、秋田の創
生のため、今こそ腰を据えてじつ
くり取り組むべき攻めの施策を多
数盛り込んでおります。

真の地方創生を実現するため
には、住民自らが地域の創生に積
極的に参画するという意識改革が
必要であり、県では、そうした県民
や県内企業の取組について、拙速
にその成果を判断することなく、
戦略的かつ継続的に支援すること
としており、「中小企業振興条例」
の理念に則し、商工団体と連携し
た相談機能の強化や円滑な事業承
継に向けた取組等を促進してまい
ります。

加えて、「第2期ふるさと秋田元
気創造プラン」に基づき、県民の皆
様が潤いと真の豊かさを実感でき
る「高質な田舎」を目指し、全力で
取り組んでまいります。

商工会並びに商工会連合会に
おかれましては、会員事業者が有
する力を最大限に発揮できるよ
う、競争力強化に向けた支援に、な
お一層のご尽力を賜りますようお
願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆様にとつ
て希望に満ちあふれた飛躍の年と
なりますようご祈念申し上げ、年
頭のごあいさつといたします。

新春対談 『青年部・女性部、 活動と期待され』

— 県青連・県女性連

「オンプログラム」としてとりまとめることにし
ておりますが、節目の時を前にし、青年部・女性
部の今後のビジョンについてお聞かせください。

今後の活動のビジョンについて

伊藤 「おもてなし五箇条」の精神・理念を今
後も継続することが、まずは重要と考えてい
ます。「このままではいけない」「何か新しい
ことに取り組まなければいけない」という使
命感ほどの女性部も抱えております。ワンラ
ンク上の「おもてなし活動」を展開できるよう
県女性連や単会女性部の会議で検討を重ね
ているところです。50周年、そしてその先を
見据え、若い世代の方に女性部へ加入しても
らい、事業だけでなく、会そのものを継
承してもらったため
の努力、活動もして
いかなければと考
えております。



伊藤県女性連会長

田中 これまで青年部を支えてきた先輩の
思いや熱意を引継ぎながら、「部員個人が経
営者としての資質・能力を向上させること」

が今後のビジョンの基盤となります。部員一
人ひとりが自社でリーダーシップを発揮でき
るようになれば、小規模事業者の更なる活性
化、ひいては地域の活性化につながるのでは
ないでしょうか。そのためにも、自社の上司で
もある「親」と何度も意見を交わしながら早期
の事業承継を目指すことも重要であり、今後
大きな課題になると感じています。

松浦 両会長からは新しい年にふさわしい、大
変心強いお話を伺うことができました。今年、
商工会にとって大事な年になります。将来の明
るい展望を、商工会・青年部・女性部が一丸とな
って切り拓いていきたい、と決意を新たにしま
した。ともに頑張りましょう。本日は、ありがと
うございました。



平成27年度
秋の叙勲
受章者
(敬称略)

平成27年度秋の叙勲において、6名の商工会員がその功績を評価され、受章いたしました。心よりお慶び申し上げます。

旭日双光章

- 遠藤 嗣昕 (かづの商工会員)
- 日沼 和雄 (白神八峰商工会員)
- 藤原 助一 (仙北市商工会員)
- 加藤 昭悦 (ゆざわ小町商工会員)

旭日小綬章

- 池田 甚一 (にかほ市商工会員)

瑞宝単光章

- 攝津 祐一 (ゆざわ小町商工会)



上段：商工会大会風景 下段：柿崎氏の講演

▼全県商工会大会
商工会法施行55周年記念大会

平成27年11月6日、ホテルメトロポリタン秋田で、商工会役職員等約220名が集い、「商工会法施行55周年」の記念大会として、秋田県商工会大会が盛大に開催されました。本大会では「商工会創成へ変化に対応し新たな価値を生み出す事業者のために」をスローガンに掲げ、時代の変化に対応しながら、新たな付加価値を創造することで持続可能な発展を目指すという意見表明と決議を行い、商工会の更なる飛躍を

誓いました。また、大会に先立ち「商工会長・役員セミナー」が記念講演として開催され、「地方創生における中小企業の役割」と題し、(株)日本総合研究所の柿崎平氏が講演を行いました。講演では、「地方創生」施策の概要や商工会が担っていくべき役割などについて分かりやすく解説していただき、今後の事業展開に役立つ情報を得ることができました。

▼商工会全国大会

平成27年11月19日、東京のNHKホールにて「第55回商工会全国大会」が開催され、全国から約3,000名、本県からは30名の商工会長等が参加しました。大会では、商工会は「地域に一番近い経済団体」として、また、地方創生の担い手として地域で活躍する中小・小規模事業を継



全国大会ステージ風景

続的に支援することとし、次の6項目を大会決議として採択しました。

- I 地域経済が活性する、力強い景気対策の実施
- II 小規模事業対策の拡充・強化
- III 中小・小規模事業者の力による地方創生の実現
- IV 中小・小規模事業者の活力に資する税制・社会保障の実現
- V 東日本大震災・原発事故からの復興の加速化
- VI 商工会の支援サービスの更なる充実

▼商工会全国大会表彰者

1 中小企業庁長官表彰

- ・優良商工会 河辺雄和商工会
- ・優良青年部 大仙市商工会青年部
- ・優良女性部 由利本荘市商工会女性部
- ・役員功労者 木村 友勝(河辺雄和 会長)
- 齊藤 善悦(河辺雄和 副会長)

・女性部功労者

- 阿部 祥代(羽後町 女性部長)
- ・優良常勤役員 田口 英春(県連合会 商工会指導員)
- 堀内 勝彦(県連合会 専門経営指導員)

2 全国商工会連合会会長表彰

- ・優良青年部 上小阿仁村商工会青年部
- ゆざわ小町商工会青年部
- 大館北秋商工会青年部
- ・優良女性部 男鹿市商工会女性部
- 美郷町商工会女性部

藤里町商工会女性部

・役員功労者

- 児玉 重吉(三種町 副会長)
- 石井 秀基(三種町 理事)
- 加賀 洋子(白神八峰 理事)
- 遠藤 直(にかほ市 理事)
- ・青年部功労者 後藤 広美(大仙市 青年部長)
- 明石 満広(大館北秋 青年部長)
- 船橋 一敏(男鹿市 青年部長)

・優良常勤役員

- 久保市 隆(県連合会 専門経営指導員)
- 堀内 久美(ゆざわ小町 経営指導員)
- 沼倉 満(二ツ井町 経営指導員)
- 佐藤 礼子(ゆざわ小町 経営支援員)
- 篠木 友子(羽後町 経営支援員)

3 事業推進優良商工会等表彰

- (1) 商工会法施行55周年特別枠部門(記帳データを活用した経営支援強化)
 - ・大仙市商工会
- (2) 共済部門(商工貯蓄共済…平成26年度の新規加入人数の上位3商工会)
 - ・大仙市商工会

▼秋田県知事との懇談会

平成27年12月11日、秋田ビューホテルで秋田県知事との懇談会が開催され、県からは佐竹知事はじめ、佐々木産業労働部長、猿橋産業政策課長、本会からは村岡会長をはじめ全県の商工会長が出席しました。

はじめに、村岡会長が「県連合会と県内21商工会では、10年先の商工会のあるべき姿を見据えた5年間のアクションプログラムを策定し、このアクションプログラムに掲げる行動指針に基づいて、県の「中小企業振興条例」が出来てよかった」という声が高まるように、商工会の総力を挙げて取り組んでいく」と挨拶しました。続いて、商工会の取り組みについて3つの事例が報告され、地域の現状や課題等について積極的な意見交換を行いました。

佐竹知事からは、県内商工会の取り組みに対して「皆さんの努力が形に出てきており、都内のイベン



左から猿橋課長、佐竹知事、佐々木部長

ト等でも秋田が目立ってきている。産業振興は地方創生の大事な柱であるため、県もしっかりと取り組んでいく」との力強いお言葉をいただきました。

「商工会の取り組みに関する報告内容」

テーマ

「収縮した市場の拡大」ものづくりによる

高付加価値化」農産物の高付加価値化に向けた取り組み (美郷町・齊藤会長)

地方創生に向けた

移住定住促進の取り組み (湖東3町・加藤会長)

ものづくり技術を活かした連携支援事業 (ゆざわ小町・上坂会長)

商工会活動強化アクションプログラム (5カ年計画策定) について

県連合会では、地方創生による各市町村の活動が活発化する中、国・県・市町村はもとより地域の事業者からも商工会に対する期待感が増えます。高まっていることから、10年後の商工会及び連合会のあるべき姿(ビジョン)を見据えた「5年間のアクションプログラム」を策定し、これらを確実に制定することで、県内商工会地域及び事業者の持続的な発展を支援することとしております。

経緯

平成27年10月開催の「移動県連」において概要の説明を行い、参加者よりアクションプログラムに関する意見や要望をヒアリング。続く12月開催の「全県商工会大会」において、意見表明の一つとして盛り込まれ、決議された。

計画期間

平成29年4月1日～平成34年3月31日(5年間)

策定の方法

(1) 商工会長等を委員とする「策定委員会」の下に、県連職員

や商工会若手職員による「プロジェクトチーム」及び「ワーキングチーム」を設置し原案を作成する。

(2) 上記の原案を各商工会に説明後、各商工会委員会などにおいて独自の項目を追加する。

(3) 28年度県連総会で「全県商工会統一アクションプログラム」を決定する。

主なスケジュール

平成28年1月
委員会・プロジェクトチーム・ワーキングチームを設置

平成28年7月
素案決定

平成28年11月～29年1月
各商工会への説明及び各商工会による計画作成を支援

平成29年3月
県連臨時総会で県連及び21商工会を包含した全体計画を承認

平成29年4月1日
アクションプログラム実行

謹賀新年

秋田県商工会連合会



会長	村岡 淑郎	由利本荘市
副会長	木村 友勝	河辺雄和
	高貝 芳彦	大仙市
	大森 三四郎	白神八峰
専務理事	松浦 春男	員 外
理事	柳澤 隆次	かづの
	藤本 忠	北秋田市
	吉原 秀吉	大館北秋
	菊池 豊	二ツ井町
	嶋田 博光	三種町
	安部 薫	藤里町
	加藤 義光	男鹿市
	加藤 政光	湖東3町
	佐藤 作内	にかほ市
	堺 研太郎	仙北市
	齊藤 伸英	美郷町
	上坂 憲一郎	ゆざわ小町
	東海林 啓太	羽後町
	鈴木 國男	東成瀬村
	田中 洋平	県青連
	伊藤 まり子	県女性連
監事	佐藤 真二	上小阿仁村
	諸橋 磯光	潟上市
	伊藤 洋二	よこて市

事務局職員一同

県内商工会の活動

県内商工会の事業者に行った指導・支援内容とその成果をご紹介します。

Case Number 06 ニツ井町商工会

事業計画・収支計画作成による 新規創業支援 [事業所名 ドリームズハウス]

指導内容 バイクの修理も手掛ける自動車整備業「ドリームズハウス 田村未希」さんです。はじめに創業の動機やセールスポイント、店舗のイメージについて丁寧に聞き取りを行いました。そして本人に紙に書いてもらい情報を共有し事業計画書、収支計画の作成支援に活用しました。6月に開業後、商工会経理システム「ネットde記帳」導入支援まで行いました。

成果 収支計画を綿密に作成したことから、必要な設備を導入することができました。これにより顧客の多様なニーズに応えることができ、車、バイクを通して一生のお付き合いしていきたい!という田村さんの想いが実現しています。



代表の田村 未希さん

感想 開業までの間、事業計画作成など支援して頂きました。商工会は友人からの紹介でしたが、今は青年部にも加入しており、おかげで仲間がたくさんできました。

Case Number 07 由利本荘市商工会

新規顧客の掘起しにより 次なるステップへ

[事業所名 株式会社 マサカ]

指導内容 これまでは、大手企業等からの受注・製造販売が当社業務の大半を占めていたが、人口減少、新築着工数等の減により受注数が減少。そこで、企業が更なる飛躍をするために、これまで培ってきたノウハウを基に新規顧客の掘起しを計画、「持続化補助金」活用をすすめ、新規顧客の掘起しと当社のPRを目的として展示商談会の実施。また、実施後には継続的に開催していくために専門家派遣事業を活用しより良いものとするための支援も行いました。

成果 「持続化補助金」の採択をいただき、展示商談会の開催に向け、訴求力のあるチラシを作成、昨年11月7日(土)に「冬支度応援キャンペーン」のキャッチコピーの下、展示商談会を開催。取扱い商品の宣伝と技術の紹介により新たな受注を得ることができました。



代表の眞坂 弥さん



「窓の冬支度フェア」の様子

感想 担当の佐藤勇人指導員には、補助金申請にあたり経営計画の各項目ごとに丁寧にアドバイスや活用方法などをご指導いただき、大変感謝しております。事業で実施した展示商談会には、たくさんのお客様に足を運んでいただきました。また、受注に繋がり新しい販売スタイルが開け、新規顧客の取り込みにも繋がったとても有意義なイベントで、当社(株)マサカにとって転機となりました。

Case Number 08 ゆざわ小町商工会

学校教育現場等の ニーズに特化した 企画開発型企業への転進

[事業所名 株式会社 フォラックス教育]



代表の田中 格さん

指導内容 学校教育現場ではハードウェア価格が低下する一方、ソフトウェア費用が上昇しています。そのため機械小売業から企画開発型企业への転身を図り、信頼性、操作性に優れたシステムサービスの提供による競争力の強化のための相談を受け、経営革新計画づくりの支援を行いました。

成果 経営革新計画により開発した指導要録作成ソフト「らくらく指導要録Eduo エデュオ」は県内外の教育委員会への営業で高い評価を得ています。また、自社開発の「野外インバーター」は大手企業への販売に向け試作し、現在交渉中ですが評判は上々です。

感想 積極的に変化へ対応し転進を図ろうと社内が意思統一し、プロジェクトを進めることができました。商工会、専門家のサポートが非常に大きな支援になりました。



新たに県内21商工会の会員となられた皆様を紹介します。

七座加工所 / 代表 菊地 勝美

〒018-3101 能代市二ツ井町麻生字家後10-2
 ■ TEL&FAX : 0185-73-3382
 ■ Mail : asokatsu@athena.ocn.ne.jp

商工会との関わり

野菜を作ってそれを加工しても売る手段が少なく、そのきっかけづくりと地域の色んな業種の方々と関わって情報交換したく加入いたしました。今後も商工会から販路開拓などの支援を頂きながら頑張っていきます!

新会員から一言

平成27年1月に創業し、自分自身で野菜などを栽培してそれを加工して販売しています。「ふきの味噌」「にんにく味みそ」などあります。事業を通じて二ツ井の特産品を開発し地域に貢献していきたいです。



イチオシの商品

「きみまちふき味噌」が好評で、ご自宅やお土産に購入される方が増えております。二ツ井町農産物加工所「きみまち杉ちよくん」で販売しております。お立ち寄りの際は、是非ご試食ください。



イチオシ

朝岡電機 / 代表 朝岡 延之

〒018-0602 由利本荘市西目町出戸字浜山3-257
 ■ TEL : 0184-33-3561 ■ FAX : 0184-44-8255
 ■ Mail : asaoka.denki1310@gmail.com

商工会との関わり

独立後にやっぱり悩んだのは決算・税務申告で、知人の紹介で真っ先に商工会の支援を活用したのが入会のきっかけです。経理のことなど親身に相談にのってもらえて大変助かっています。また、青年部にも加入し、同世代や先輩経営者とのネットワークづくりにもなりありがたく思っています。

新会員から一言

電気工事に携わり13年になります。以前勤めていた会社の退職をきっかけに昨年4月に開業しました。一般住宅や工場の電気工事、TVアンテナ工事・LAN工事・エアコン工事など幅広く対応しております。お気軽にご相談ください。



イチオシPR

朝岡電機の持ち味は、地域密着のきめ細やかさです。お客様の一番近くで「こうしたい」に答えるときが一番うれしさを感じます。

地酒屋&カフェ TAKAIWA (高岩商店) / 代表 高橋 まゆみ

〒019-0202 湯沢市桑崎字中泊15
 ■ TEL & FAX : 0183-52-2246 ■ Mail : info@takaiwa.moo.jp
 ■ HP : http://takaiwa.moo.jp/

商工会との関わり

曾祖父から私で4代目になる酒屋を継承し、カフェを開業。異業種で不安だらけでしたが、融資の際も商工会のバックアップ体制があり安心して進める事が出来ました。これからのサポートもよろしくお願い致します。

新会員から一言

国道13号線沿い、湯沢市旧雄勝町小野地区に平成27年4月21日にオープン。日本酒の魅力を知って頂くツールとして、仕込み水で淹れるコーヒーを提供するカフェを開業しました。限定酒のほか、酒器、おつまみ、厳選お菓子などもお求めになれます。



イチオシの商品

日替わりで日本酒の仕込み水が変わる自家焙煎コーヒーと、大吟醸を造る酒米の粉を入れた自家製チーズケーキが一番人気です。甘味では北海道産の小豆を使用した自家製ぜんざいもごぞいます。



イチオシ

販路拡大支援 —首都圏での販路開拓に手応え—

ニッポン全国物産展

全国連主催のニッポン全国物産展が11月22日から3日間、池袋サンシャインシティで開催され、本県からは8事業所が出展いたしました。

来場者の投票でランキングを決定する「おやつランキング」では「味噌付けたんぽ」(尙岩船屋(かづの))が全国第3位を獲得し、本県は3年連続3位入賞の快挙を達成しました。

また売上金額でランキングを決する新企画「ご当地フードコート」では、「だまこもち(鍋)」(郷土料理いしかわ(湖東3町))が全国第5位を勝ち取るなど、秋田県の食が十分全国に通用する資源であることが証明されました。

今回の結果に至るまで、本会と各商工会の経営指導員が専門家を交え出展事業者と一体となって「売れる商品への改良」

支援が実りタイトル獲得
全国に通用する秋田の食に大きな支持
～味噌付けたんぽ第3位、だまこもち(鍋)第5位、売上前年対比66%増～

や「売り方・見せ方の工夫」などの戦略を描き、チームワーク良く実践したことが実を結んでおり、秋田への誘客を含めた販路拡大の一步となることが大いに期待されるところです。

[参考:本県8社3日間の売上額 2,670千円(前年対比66%増)]



むらおこし特産品コンテスト

食品の部

イザイケン
鈴木水産

全国商工会連合会長賞
「ハタハタキャビア」

昨年度に引き続き「むらおこし特産品コンテスト」で上位入賞を果たした鈴木水産は、日頃から積極的な商品開発・販路拡大に取り組んでいる企業です。

商工会として、こうしたやる気のある企業に対して、アンテナを張り巡らし迅速かつ正確な情報提供を心掛けてきました。「べっぴんさん品」登録や、「ニッポンセレクト.COM」での商品販売支援等に留まらず、今後は海外展開支援なども視野に入れ、積極的に支援したいと考えております。

鈴木水産のキャビア



白神八峰商工会の2企業が受賞

非食品の部

キハハツおくりや
木肌のめくもり社

中小企業庁長官賞
「常夜灯」

昨年度に先代から事業承継した新たな事業主は、非常に若く新しい感性を持ち合わせたアーティストです。経営全般に関してはまだまだ勉強する事が多いため、商工会としては、財務に関しての支援をしつつ、物産展や商談会といった販路拡大に繋がる情報提供を頻繁に行っており、各種コンテストで受賞歴のある商品を、どうやってバイヤー・消費者に訴求し売り込んでいくのかといった観点での支援を今後は続けていきたいと考えております。

木肌のめくもり社の常夜灯



共済ご加入者 喜びの声

会員福祉共済

労災だけではもの足りない安心感。
「会員福祉共済」なら掛金が一律で安く、補償が充実しています。



当社は板金業のため、現場での高所作業が多くちょっとしたけがでも危険と隣り合わせです。労災への備えも万全にしていますが、やはり労災の最低限の補償だけでは不安で…。そこで、いろいろな保険を探してみました。どれも掛金が高くて困っていました。

そんな時、商工会が届けてくれた「会員福祉共済」のパンフレットを見て、「一律で安い掛金」で「手厚い補償」が受けられることを知り加入を決めました。さらに、年齢制限や性別も関係ないだけでなく、業種が限定されていない点は大きな魅力だと思います。

[かづの商工会] 晴沢板金(板金業) 代表 晴澤 三郎様

商工会貯蓄共済3つの特徴

貯蓄

自己資金の充実

保障

万が一の時も安心

融資

企業の資金繰り

消費税への準備!! 応援します!

国が準備したセーフティネット 安心の材料をご提供します。

経営セーフティ共済

取引先の突然の倒産!まさかのときの資金調達は準備していますか?
「取引先の倒産」と「融資の事実」の確認で迅速に貸付実行。
倒産時となった方(受取)は、保証の資金を請求できます。(最高3,000万円まで)
当分の資金繰りに役立ち、自社と社員を守れます。

小規模企業共済制度

経営者ご自身の「現役引退後の生活資金」のことをお考えですか?
将来、「失業」「役員退任」等が生じたときに共済金を受け取れます。
現役引退後の安心した生活設計が図れます。
●共済制度の詳細は、パンフレット等必ずご確認ください。

経営セーフティ共済

検索

掛金は掛金もしくは必要額に加入できます

掛金は全額所得控除

総務省経済産業局 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 TEL. 050-5541-7171 (内線400番) URL: <http://www.smirj.go.jp/kyosai/index.html>



※この紙は再生紙を使用しています。